

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成23年 4月 1日 ~ 平成28年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 脇之島公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 脇之島公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表										
評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点				
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(102%)=利用率(24.7%)÷24.3%(上記(2)適用)	105%未満~95% 4点	年次報告書P108.109(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H27度実績)÷(過去4年間実績平均値)) 大ホール:38.2%(平均値比106% =38.2%÷36.2%) 研修室(1):29.9%(平均値比106% =29.9%÷28.1%) 研修室(2):28.1%(平均値比101% =28.1%÷27.8%) 和室(1):17.4%(平均値比75% =17.4%÷23.2%) 和室(2):22.8%(平均値比120% =22.8%÷19.0%) 料理実習室:11.4%(平均値97% =11.4%÷11.8%)	4点			
		②利用人数	5 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(99%)=利用人数(延べ28,440人)÷28,698人(上記(2)適用)	105%未満~95% 4点	年次報告書P108.109(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H27度実績)÷(過去4年間実績平均値)) 大ホール:13,150人(平均値比101% =13,150人÷13,008人) 研修室(1):4,958人(平均値比105% =4,958人÷4,704人) 研修室(2):4,153人(平均値比102% =4,153人÷4,064人) 和室(1):2,171人(平均値比71% =2,171人÷3,046人) 和室(2):2,846人(平均値比110% =2,846人÷2,578人) 料理実習室:1,162人(平均値90% =1,162人÷1,298人)	4点			
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15)	15 仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	年次報告書P111~117(文化事業一覧) ①公民館まつり ・マイタウンフェスティバル(ステージ部門)参加者 370人 (作品展示部門)参加者 640人 ②地域意識醸成事業 ・凧作り教室 12人(脇之島校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・福祉映画上映会 150人(34区福祉委員会、ふれあいセンターわきのしまとの共催) ・ふれあい昼食会 21人(34区福祉委員、脇之島小学校との共催)ほか	仕様書以上 13点	・地域とうまく共催して事業の展開を行っている。 ・継続的事業の参加人数が減少気味にあるので、今後、新しい展開を期待する。	13点				
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15 内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年より劣る 2~0点	年次報告書P111~117(文化事業一覧) ・健康サロンわきのしま(高齢者向け) 23回 1,495人 ・あそびの広場 6回 134人 ・ギャラリーわきのしま 14回 ・ほわいとカレッジの企画、始動 ラジオ体操 12回 145人	期待以上 13点	・健康志向のニーズに応える形での事業展開がなされている。 ・1年を通して行う事業「あそびの広場」において、1年間の思い出アルバムを作成し、参加者に渡したことは、参加者の宝物になる。 ・新たな試み「ほわいとカレッジ」の始動はすばらしい。今後の展開を期待する。	13点				
(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10 ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P119(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点				
	②保守・点検		年次報告書P119(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
	③保安・警備		機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
	④小規模修繕		年次報告書P119(有償修理の内訳) 有償修理 11件 総額 2,629,709円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
	⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		朝晩の見回りの徹底	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			省エネ対策 ・老朽化したホールのエアコン3台を新品購入。 ・ホールのダウンライト全てLEDに交換。 ・エアコンの適正温度設定の徹底。 緑化対策 ・観葉植物や盆栽等をロビー・図書室に置き、安らぎの空間づくり。 ・ゴーヤの緑カーテン ・花いっぱいでおもてなし その他 ・館内使用資料に裏紙を使用(個人情報が無いかを確認のうえ) ・図書廃棄本のリサイクル	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・正面出入りに車イスを設置し。 ・建物に出入りしやすくするために、駐輪禁止など掲示。 ・ホール出入口の段差をカバーするため、利用者の多い時(コンサート等)にスロープを設置すると共に土足解禁としている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・経年劣化により老朽化している設備・備品の買換えを行い、安全で使い易くした。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施。 ・個人情報を含む書類は、鍵のかかるキャビネットに保管、処分については必ずシュレッダーにかけ、それ以外の書類も処分場に持ち込み焼却処分。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応			なし 事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし・対応に不備なし 0点	適切な対応を行った。	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入20,478,331円÷支出22,390,118円=91%	100%未満 3点	事業収支は、91%となっているが、修繕や施設環境整備の費用増によるもの。	3点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・ホールは上靴使用(土足厳禁)のため、トイレを利用する際に履き替えが面倒と意見を頂いた→上靴のままでも履けるオーバーシューズスリッパを設置。 ・ホール・研修室の机が高齢者の方には重たく、取扱いが困難とのご意見を頂いた。→軽量化した机を購入。	期待以上 9点	要望に対し、迅速かつ適正に対応した。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	・駐車場に身障者専用がなくて困る。→身障者用スペースとしてコーンを設置。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対し、迅速かつ適正に対応した。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	施設管理面 ・建物の老朽化(平成2年施工)による修繕(下水配管破損・建物外部改修)。 ・不審者対策としてセキュリティ面の強化。 ・「安全性・使い易さ・清潔」の観点から、職員ひとりひとりがより綿密な日常点検を行い、迅速な対応をする。 事業面 ・脇之島地域は、平成36年には65歳以上の高齢者が48.6%(市内1位)になることが予想されている。急速に進んでいく将来の地域課題に向け、公民館には高齢者の笑顔が集う場が求められる。関心の高いテーマである健康づくりなどを提案し、それを目的に来館する機会を増やすことで、脇之島地域の笑顔と元気を支援していきたい。 ・事業終了後にアンケートや窓口での聞き取り等を実施し、より多くの利用者の声を反映した公民館運営(サークル活動、講座企画を含む)を行う。 ・職員の研修への参加を奨励し、多くの情報を取り入れて、今までと違う発想で新しい事業展開を行う。(中学校と連携したまちづくり、子ども事業の充実) ・施設環境整備事業の実施(2,751,404円)	期待以上 14点	・地域の課題を理解し、今後の展開を考えている。 ・現在交流の薄い、中学校との連携を考えての事業展開を期待する。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	

合計	##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下			合計84点
				全体的な評価 ・地域の活動が活発な地域であるため、公民館への期待は大きいと思われる今後益々地域との連携を強めてください。 ・新たな事業「ほわいとカレッジ」の始動はすばらしい。成果が見えてくる来年度に期待する。 ・継続事業も、新たな発想で行われていて良い。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	良好